

# 福島小だより

学校通信



めざす児童像：よく考え 心やさしい 元気な子  
令和3年4月30日 第2号

甘楽町立福島小学校  
校長 中島 剛

## ○風薫る5月 ～陽気のいい季節を迎えます～

新緑の若葉が目にしみる季節となりました。保護者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。朝、校門で登校してくる子どもたちの様子を見てみると、多くの子どもたちが「おはようございます」と気持ちのよい挨拶をしてくれます。その声を聞くと、私は朝からとても晴れ晴れとした気持ちになり、子どもたちからたくさん元気をもらっていることを実感します。5月は5連休から始まります。新型コロナの収束もまだ先が見えない状況なので、感染予防策を取りつつ混雑した場所を避けて、家族で楽しい休日を過ごしてほしいと思います。今後とも本校の教育活動へのご支援、ご協力をお願いします。

## ○一人一台タブレット ～学びを深める道具の一つとして～

国が推進する「GIGAスクール構想」の一人一台タブレット端末の活用の取組が始まりました。

まず、町の情報教育支援員の桐生先生から「タブレット利用のルール」の説明を受けて、学習のために使うことや卒業まで貸し出すこと、個人情報を守ることを確認しました。

そして、電源の入れ方や切り方、いくつかのアプリの操作の仕方を学びました。自由にお絵かきをしたり、教師の端末とつないだりして、タブレットに慣れることから始めています。

また、体育の授業で、立ち幅跳びの動画を撮影したりもしました。友だちが撮影した動画をグループで見合っ、良い点や課題を出し合い、次の跳び方に生かすことができました。

なお、タブレットの家庭への持ち帰りは、2学期以降を予定しています。



## ○交通安全教室 ～交通事故から身を守るために～

4月15日（木）、交通ルールを理解し、自分の身は自分で守ることを意識させるために、交通安全教室を開催しました。

1・2年生は4人ずつの班で、学年委員さんやボランティア、教員に見守られながら、駐在所のある天皇塚手押し信号方面まで歩いていく歩行訓練を行いました。道路の正しい歩き方を学びました。

また、3・4年生は、校庭に書いた横断歩道や踏切のコースで、駐在所長や交通指導員の指導を受けながら自転車の走行訓練を行い、正しい乗り方を練習しました。



## ○縦割り班清掃 ～異学年の交流が深まります～

今年度も縦割り班清掃が始まりました。

全校児童160名を各学年1～2名ずつ16班に分けて清掃班を作り、活動しています。

上級生が下級生へ、ほうきの使い方や雑巾のかけ方を教えるなど、よく面倒をみています。

